

第6回建築紛争フォーラム

—集合住宅・戸建住宅等の建築紛争の現状と課題—

司法支援建築会議では、2009年度から日本建築学会大会の関連行事として「建築紛争フォーラム」を開催してまいりました。このフォーラムの趣旨は、建築紛争を巡る課題について司法支援建築会議会員、裁判官、弁護士等で意見交換を行うとともに、学会大会の関連行事として開催することにより全国の会議会員との交流の場を設けることにあります。

2014年度の建築紛争フォーラムは、昨年4月に設置された司法支援建築会議近畿支部の発足記念として、会議近畿支部が企画したテーマ「集合住宅・住宅等の建築紛争の現状と課題」を主題として下記により開催することになりました。

フォーラムでは、まず大阪地方裁判所の裁判官に基調講演をいただき、引き続き調停委員や専門委員として活躍中の会議会員による建物の地盤、戸建住宅、マンションの新築や修繕に関する建築紛争に的を絞った最近の事例報告の後、会場からのご意見をいただきながら、現在、問題となっている話題を全体討論によって建築紛争解決や建築事件の未然防止に役立つ議論を深めたいと思います。

ふるってのご参加をお願いいたします。

主催：日本建築学会司法支援建築会議

後援（予定）：日本建築協会、近畿建築士会協議会、日本建築士事務所協会近畿ブロック協議会、日本建築家協会近畿支部、大阪建設業協会、住宅リフォーム・紛争処理支援センター

日時：2014年9月14日（日）13：30～17：00

会場：兵庫県私学会館 4階大ホール（〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4丁目3-13）

<http://www.hyogo-shigaku.or.jp/map.html>

プログラム：

司会 西 邦弘

記録 小林陽一、白沢吉衛

1. 開会挨拶：上谷宏二（司法支援建築会議運営委員長/摂南大学教授） 13:30-13:35
2. 基調講演：「大阪地方裁判所第10民事部における建築関係事件の取組」 13:35-14:15
徳岡由美子（大阪地方裁判所第10民事部総括判事）
3. 主旨説明：鈴木計夫（司法支援建築会議近畿支部運営委員長/大阪大学名誉教授）14:15-14:25
4. 事例報告：①地盤について 高幣喜文（タカヘイ建築技術研究所 主宰）14:25-14:55
②住宅について 玉水新吾（「ドクター住まい」代表） 14:55-15:25
—10分休憩—
③マンション関係(その1)について 南 勝喜（NAM設計研究所 代表）
15:35-16:05
5. 全体討論 16:05-16:55
6. まとめ 鈴木計夫（前掲） 16:55-17:00
7. 閉会挨拶 安達俊夫（司法支援建築会議普及・交流部会長/日本大学教授）
8. 定員：200名
9. 費用：無料
10. 申込方法：FAX または E-mail にて「催し物名称、会員番号、氏名、勤務先・所属、電話番号」を明記のうえ申し込む。
問い合わせ：日本建築学会事務局 川田昭朗
TEL：03-3456-2051 FAX：03-3456-2058 E-mail：kawata@aij.or.jp

以上